

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		交通安全施設整備管理事業		担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	4126	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		根拠法令 個別計画等	道路法 道路交通法 交通安全施設等整備の推進に関する法律				
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		交通事故の発生防止や安全対策を図るため、区画線、道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の設置や修繕を行うものである。								
目的 ※何のために		交通事故の発生防止及び夜間の道路利用者の安全確保								
対象 ※誰・何を対象に		道路照明灯、道路反射鏡やガードレール等の交通安全施設								
手段 ※どのように		道路照明灯、道路反射鏡やガードレール等の交通安全施設の設置や修繕を行う。								
成果 ※何を求めるか		安全な道路環境を創出及び維持する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	12	交通安全対策費	道路照明電気料	28,015,201
		一般会計	8	土木費	2	道路橋りょう費	3	交通安全施設整備費	交通安全施設整備管理事業	54,897,811
本事業の 主な業務		・道路照明灯電気料金の支払業務					・道路反射鏡設置工事			
		・道路標示等設置工事					・道路反射鏡修繕			
		・道路標示等修繕、緊急修繕					・			
		・交通安全施設工事					・			
		・道路照明灯設置工事					・			
		・道路照明灯修繕の発注					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		道路照明灯、反射鏡設置 管理事業を統合	ゾーン30(東方町地 内)	区画線等の設置、修繕 道路照明灯の設置、修繕 道路反射鏡の設置、修繕	区画線等の設置、修繕 道路照明灯の設置、修繕 道路反射鏡の設置、修繕	区画線等の設置、修繕 道路照明灯の設置、修繕 道路反射鏡の設置、修繕	区画線等の設置、修繕 道路照明灯の設置、修繕 道路反射鏡の設置、修繕
事業費	予算(現額)	158,590,000	131,476,000	90,527,000	90,687,000	90,687,000	93,087,000
	決算額	157,239,025	129,905,168	89,610,477	86,932,051	82,913,012	0
	財源内訳	国支出金	0	11,750,000	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	157,239,025	118,155,168	89,610,477	86,932,051	82,913,012	93,087,000
人件費	従事職員数(人)	1.41	1.41	1.41	1.36	1.38	1.38
	人件費相当試算※	4,511,820	10,972,620	11,084,010	11,064,960	10,711,443	11,221,260
総事業費試算		161,750,845	140,877,788	100,694,487	97,997,011	93,624,455	104,308,260

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
活動指標 1	実績値の算出式									
	道路照明灯新規設置数	目標値	基							
		実績値		123	117	96	62	61	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			自治会等の要望に基づき道路照明灯を新規設置するため、目標値の設定なし/実数						
活動指標 2	実績値の算出式									
	道路反射鏡新規設置数	目標値	基							
		実績値		48	20	10	10	11	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			自治会等の要望に基づき道路反射鏡を新規設置するため、目標値の設定なし / 実数						
活動指標 3	実績値の算出式									
	交通安全施設設置件数	目標値	件							
		実績値		92	65	31	34	22	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			自治会等の要望に基づき交通安全施設を設置するため、目標値の設定なし / 実数						
成果指標 1	実績値の算出式									
	通学路整備計画対応率	目標値	%	62.4	94.6	100	100	100	100	
		実績値		89.25	100	100	100	100	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			通学路整備計画に基づき、事業費等を考慮して設定 / 実施箇所数（累計）／93箇所						
成果指標 2	実績値の算出式			83／93	93／93					
	交通事故死傷者数	目標値	人	751	726	701	679	679	679	
		実績値		773	689	644	553	592	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			県を参考とし令和2年度までの目標値を算出。令和3年度以降は次期計画により設定。 / 実数						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

(1) 事業達成度評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	自治会等からの要望に基づく道路照明灯及び道路反射鏡は、計画どおり設置することができた。また、交通安全施設についても計画的に設置することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	第4期通学路整備計画については、前倒しで実施したことにより既に対応完了となっている。また、市内交通事故死傷者数については、前年度よりも上昇となったが目標値を達成することができた。
			評価者 交通安全係長 石川 秀敏

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	自治会等からの要望に基づく道路照明灯及び道路反射鏡の設置については、点数付けによる優先順位の確定を行うことにより、スムーズな設置個所の選定をすることができた。
			評価者 交通安全係長 石川 秀敏

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	交通安全施設整備管理事業	担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	4126
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		評価の内容説明					
		道路照明灯、道路反射鏡及び交通安全施設については、自治会等の要望に基づき計画どおり対応できている。また、第4期通学路整備計画については、既に前倒しで完了となっており、交通事故死傷者数についても目標値を達成しているため、現状のまま継続とした。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	道路管理課長 宮下 昌規				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

